

<目次>

●市民の宝・等々力緑地はどうか～再編整備に大企業が進出～

◆休日のパークで、子育て世代と対話し、署名を訴える

▲ お知らせコーナー

☆11/19(土)より京浜協同劇団公演「正直・清兵衛」「米屋はまだ無事か」

☆11/20(日)川崎建築労働組合 「住宅デー」

☆11/26(土)ゆめシネマ「沖縄・うりずんの雨」

☆11/29(火)有田芳生講演会

★ 編集後記

●市民の宝・等々力緑地はどうか～再編整備に大企業が進出～

川崎市が11月8日に「等々力緑地再編整備・運営事業者が落札決定」と報道発表しました。

<https://onl.sc/E87ess9>

落札企業は東急株式会社ですが構成企業が8社（富士通、丸紅、オリックス、川崎フロンターレ、大成建設、フジタなど）の大手企業群です。

民間資金を活用した事業（PFI法）で川崎市では大規模な開発になります。

落札金額は576億9700万円です。

これだけの資金を投入するわけですから、公園と言えども、多くの利益を上げなければ採算が採れません。

<東急の提案による主な整備施設の範囲は>

ア、運動施設（スタジアム、陸上競技場、等々力アリーナ、スポーツセンター、プール）

イ、園路・広場・キッズパーク・芝生広場

ウ、修景施設（親水空間、植栽）

エ、便益施設（駐車場、飲食・物販等）

となっています。当初想定されていた範囲を超えた提案です。

果たして市民が無償で自由に憩える公園が期待できるのでしょうか？

緑の環境は守られるのでしょうか？

全国で、「公園PFI」が進行しています。
企業が収益の増加と経費削減を進めるのは当然です。
公園内に便益施設を設置して収益を得て、公園施設の整備・改修を一体的に行う民間事業者が管理させる手法が多いようです。

そんな中で、姫路城や明石公園、神宮外苑、井之頭公園の樹木を大規模に伐採する計画が出されて、市民から反対意見が出され大問題にもなっています。
みんなで情報を調べ、市民の意見を集め、市民が望む公園になるように取り組んでいく必要があります。

(小杉・丸子まちづくりの会の橋本稔さんからの情報をもとに加筆しました。市古)

◆休日公園で、子育て世代と対話し、署名を訴える

新日本婦人の会中原支部は、「ゆきとどいた教育をすすめる川崎市民の会」の参加団体として、中学3年までの少人数学級の実施と先生の欠員解消を求める請願署名活動に取り組んでいます。

今、学校現場の多くでは、1クラス40人近い密な環境の中、今また感染が拡大しています。
先生たちの欠員や労働条件の劣悪さも深刻です。

このような状況を一刻も早く改善するため、そして、学校現場の実情を多くの市民の皆さんに知っていただくために、中原新婦人では、公園での署名活動をこの間、2回、取り組みました。

1回目は、平和公園で9月25日（日）に8名の参加で、40筆集まりました。
2回目は、等々力公園で10月23日（日）に10名が参加し、77筆が集まりました。

〈署名への反応は〉

休日ということで、親子連れが多く、約3分の1の方は話を聞いてくれます。その時の様子をいくつか紹介します。

- ・小児医療費の署名も一緒に取り組んだことで関心もあり、他都市の状況を説明すると、川崎市の遅れに驚き。
- ・中学生の子どもをもっているママは、授業参観の時、教室の中に入れず、廊下からの参観で、クラスの人数の多さを実感。
- ・学校の先生が4月当初から欠席でスタートしたり、校長や教頭が授業に入っている

ということを、はじめて知った。

- ・医療関係で働いていたが、残業続きで身体をこわしたあげく、所得制限を超えてしまったと怒りの声。
- ・小さい子を連れてきたパパは、「住みよい川崎になってほしいですね。」と快く署名。

<今年こそは、請願の採択を！>

学校のことだけでなく、川崎市に対してや、社会にたいしてのたくさんの声を聞くことができました。

まだまだ、学校現場の実情は、ほとんど知られていないということを感じます。

教育署名は毎年取り組み、川崎市議会に届けていますが、毎回、不採択です。
今年こそは！の思いで、11月末までの残りわずかな期間、一筆でも多く、がんばりましょう！

(中原新婦人・子ども教育担当・鈴木)

▲ お知らせコーナー

☆京浜協同劇団公演

古典落語「井戸の茶碗」より「正直・清兵衛」

伊地知克介・昨（朗読劇）「米屋はまだ無事か」

11月19(土)20(日)23(祝)26(土)17(日)

各11時と15時合計10公演

(前回まで11時と13時とご案内しましたが誤りでした)

お問い合わせ・お申し込み

044-511-4951 fax044-433-6694

メール keihinkyoudougekidan@nifty.com

<https://www.keihinkyoudougekidan.com/>

☆川崎建築労働組合 住宅デー

11/20(日)10時~14時

場所：大師公園緑陰広場（川崎市川崎区大師公園）

※お子様むけの来場プレゼントもご用意しています！

荒天中止の際には、ホームページにて前日までにお知らせいたします。

内容：住宅相談、工作体験コーナーなど

問い合わせ：044-222-4447

<http://www.kawakenrou.jp/archives/962>

☆ゆめシネマ21「沖縄・うりずんの雨」

ジャン・ユンカーマン監督作品

https://www.youtube.com/watch?v=_L-0ojFPFew

11/26(土)

①9時 ②12時 ③15時 ④18時

一般：1,000円 障がい者：500円

学生以下：200円 当日100円増

お問い合わせ 044-433-3003

cinema@kawasakiyume.com

主催：ゆめホールシネマ倶楽部

共催：沖縄映画を観る会

☆有田芳生講演会

日本の闇～統一教会問題の真実（仮題）

11/29（火）18時30分～20時30分

会場：てくのかわさきホール（溝の口駅徒歩5分）

参加費：500円、140人まで入場先着順。ユーチューブ視聴（無料）を併用。

主催：18区市民の会、共催：高津・宮前・中原区の革新懇話会

運営：上記4者による実行委員会

連絡先：田中光雄 090-1884-0296 tanamitu_001@yahoo.co.jp

★ 編集後記

この頃、マスコミの「旧統一協会」関連番組が減っている中で、鋭い追及取材を続けて頑張っているのが、TBSテレビ土曜17時からの「報道特集」です。

私は、毎週録画してじっくりと視聴しています。

先週の11月12日では、川崎市民にとって驚くべき報道がされました。

特集のタイトルは「検証第13弾・山際氏と教団の関係？お膝元の市議会にも？」番組は、川崎市議会が2018年に自民、公明などの賛成で可決した「家庭教育支援法の制定を求める意見書」の背景を追っていきます。

取材で次々に登場するのは、斎藤伸志議員（高津区選出）末永直議員（中原区）松原成文議員（中原区）の3人の自民党市議でした。

そこで明らかにされたのは、国際勝共連合神奈川県連代表の武者宗悦氏と松原市議は5年以上前から交流があり、この武者氏から検討を依頼され、2016年には、自民党市議団が青津和代氏（勝共連合本部長）を講師にした政務調査費を使った学習会を実施し、2018年の意見書提出に至ったのです。

また、斎藤市議と末永市議は、平和大使運動に関わり、平和大使として名簿掲載されていたことも明らかになりました。

各市議は、それぞれ取材の最後に、「もっと背景を調べないといけなかった。」とか「今思えば、だまされたと思うし、残念だと思う。」「気づかなかった自分も『ちょっと何やってんだ。』という思いはある。」と「反省」の弁を述べていました。

しかし、これで済む問題ではありません。

以前、週刊ポスト誌でも、同趣旨の特集がありました。

今度の12月市議会では、「旧統一協会と市議会自民党の深い闇」を明らかにしてほしいと川崎市民として切に願います。（市古ひろかず）